

長崎県内でこんな事案が発生しています。

不審な電話や還付金詐欺にご注意ください！

【平成29年度】

発 生 日	平成29年10月17日～10月18日
発 生 場 所	佐世保市
	<p>平成29年10月17日（火）から10月18日（水）にかけて、佐世保市内の複数の後期高齢者医療被保険者宅に、市役所健康保険課のオカダを名乗る男性から電話があったとの問い合わせが10件あった。</p> <p>内容は、「還付金が3万円ほどあるが、手続きがされていない」と言い、銀行のATMに行くように促したり、入金のために通帳の番号と支店名を聞き出そうとしたり、自宅に伺うというものであった。</p> <p>電話を受けた被保険者が不審に思い、市役所へ問い合わせたことで事案が判明した。</p>

発 生 日	平成29年10月12日
発 生 場 所	長崎市
	<p>平成29年10月12日（木）午後1時頃、市役所保健課職員を名乗る男性から「医療費の還付金の手続を代わりに行うので銀行名と口座番号を教えてほしい」という電話があった。</p> <p>「電話では答えられないので直接市役所へ行く」と言う と電話が切れたので、不審に思い市役所へ確認の電話をした ことで事案が判明した。</p>

発 生 日	平成 2 9 年 9 月 2 5 日
発 生 場 所	長崎市
	<p>平成 2 9 年 9 月 2 5 日 (月) 正午頃、長崎市役所職員を名乗る男性から「後期高齢の還付金が 5 年分で 3 万円程ある。書類を送っていたが返送がない」という内容の電話があった。</p> <p>優しい語り口であったが、不審に思い「市役所に確認する」と言って電話を切り、市役所に問合せたことで、事案が判明した。</p>

発 生 日	平成 2 9 年 9 月 2 5 日
発 生 場 所	長崎市
	<p>平成 2 9 年 9 月 2 5 日（月）、長崎市内の被保険者宅に市役所職員と名乗る者から「還付金があるので銀行を教えてください」という電話があった。</p> <p>「十八銀行」と答えると「時間がかかる」と言われたため、「ゆうちょ銀行もある」と答えると「出来ない」と言われ電話を切られた。</p> <p>不審に思い広域連合に問合せたことで、事案が判明した。</p>

発 生 日	平成29年9月21日
発 生 場 所	長崎市
	<p>【事案1】</p> <p>平成29年9月21日（木）正午頃、市役所職員と名乗る男性から「高額療養費の戻りがある。3月に書類を送っていた」という電話があった。書類が見当たらないので、再送するという話になり、住所の確認をしていた途中で相手が住所を間違ったことを指摘すると電話を切られた。</p> <p>非通知電話でもあり、不審に思った家族が市役所に問合せたことで、事案が判明した。</p> <p>【事案2】</p> <p>平成29年9月21日（木）正午頃、市役所健康保険課のオカダと名乗る男性から「高額療養費の戻りがある。3月に書類を送っていた。申請がまだなので口座番号を教えてください」という電話があった。「詐欺ではないか」と言うと、「市役所で手続するように」と言い電話を切られた。</p> <p>不審に思った家族が、市役所に問合せたことで事案が判明した。</p>

発 生 日	平成29年9月6日
発 生 場 所	長崎市
	<p>平成29年9月6日（水）午前9時頃、健康保険課のオカダと名乗る男性から「医療費の還付が3万2千円ある。書類を送っていたが手続の期限が7月末までだった。還付を希望するならば振込口座を教えて欲しい」という電話があった。</p> <p>「詐欺事例があるので、口座番号を教えるのには抵抗がある」と言うと電話が切れたため、不審に思い市役所に問合せたことで事案が判明した。</p>

発 生 日	平成29年9月1日
発 生 場 所	佐世保市
	<p>平成29年9月1日（金）正午頃、佐世保市内の被保険者（70歳代・女性）宅に、佐世保市役所医療保険課のヨシダと名乗る男性から電話があった。</p> <p>「医療費の払い戻し期限が過ぎているが、5年遡ることができるので、まだ間に合う。手続きをするように」という内容だった。</p> <p>市役所に直接出向くと答えると保険証と印鑑を持ってくるように言われたが、内容を不審に思い市役所に問い合わせたことで事案が判明した。</p>

発 生 日	平成 2 9 年 6 月 2 2 日
発 生 場 所	佐世保市
	<p>平成 2 9 年 6 月 2 2 日 (木) 午後 1 時半頃、佐世保市内の被保険者 (7 0 歳代・女性) 宅に、佐世保市保険料課のアベと名乗る男性から電話があった。</p> <p>「保険料還付の文書を 2 月に発送したが、締切の 4 月までに返送されていない。手続きに必要なので、携帯番号と住所を教えるように」という内容だった。</p> <p>携帯電話を持っていないと答えると、家の電話番号を教えるように言われた。</p> <p>不審に思い、市役所に問い合わせたことで事案が判明した。</p>

発 生 日	平成29年6月20日
発 生 場 所	佐世保市
	<p>【事例1】</p> <p>平成29年6月20日（木）正午頃、佐世保市内の被保険者宅に、市役所のアダチと名乗る男性から電話があった。</p> <p>「政府改正に伴い払戻しが発生したため、4月に通知書を送ったが返送されていない。振り込みをするので、銀行名と口座を教えるように」という内容だった。</p> <p>「口座を持っていない」と答えると、電話を切られたため、不審に思い市役所に問い合わせたことで事案が判明した。</p> <p>【事例2】</p> <p>平成29年6月20日（木）午後1時頃、佐世保市内の被保険者宅に、市役所国民健康保険課職員を名乗る男性から電話があった。</p> <p>「政府改正に伴い、保険料の払戻しが発生したため通知書を送ったが返答がない。期限が過ぎたものは、銀行に委託</p>

して振り込みをしているので、口座を教えるように」という内容だった。

市役所に電話確認すると伝えると電話を切られたため、不審に思い市役所に問い合わせたことで事案が判明した。

発 生 日	平成29年5月25日、31日
発 生 場 所	佐世保市、大村市
	<p>【事案1・佐世保市】</p> <p>平成29年5月25日（木）正午頃、佐世保市内の被保険者宅に、健康保険課のコバヤシを名乗る男性から「医療費の払戻しがある」との電話があった。</p> <p>電話を受けた被保険者が不審に思い対応していると、一方的に電話を切られたため、市役所に確認の電話をしたことで事案が判明した。</p> <p>【事案2・大村市】</p> <p>平成29年5月31日（水）午後4時頃、佐世保市内の被保険者宅に、大村市役所健康保険課の山下と名乗る者から電話があり、「医療費の還付金2万4千円があるので、通帳かキャッシュカードの番号等を教えてほしい」との内容だった。</p> <p>しつこく聞かれたが、通帳等は息子に預けているためわからないと言うと、いきなり電話を切られたため、市役所に確認の電話をしたことで事案が判明した。</p>

「郵便局の者です」

詐欺電話に注意

県警は2日、佐世保、諫早両市の女性2人が郵便局員などを名乗る男に現金計約200万円をだまし取られる特殊詐欺被害が発生したと発表した。

佐世保、諫早の女性

計200万円被害

座が不正に開設されている。暗証番号を教えて、警察官を名乗る男から「口座を利用停止にする。銀行協会の職員が古いキャッシュカードを受け取りに行くので渡して」との電話があった。女性は訪れた男にカード3枚をだまし取られ、同30日までに数回にわたって計約

120万円を引き出された。

諫早市の80代女性は同31日、同様の手口でキャッシュカード3枚をだまし取られ、口座から計約80万円を引き出された。県警は単独犯か複数犯かも含めて捜査中。「郵便局員や銀行協会職員が暗証番号を電話で尋ね、キャッシュカードを預かることはない」と注意を呼び掛けている。

(古瀬小百合)

発 生 日	平成29年5月12日、17日、19日、23日、24日
発 生 場 所	長崎市、大村市
	<p>【事案1・長崎市】</p> <p>平成29年5月12日（金）午後2時頃、長崎市内の被保険者宅に、市後期高齢者医療室のスズキと名乗る男性から「医療費の還付が3万9,500円ある。4月の初めに書類を送っていたが見ていないか。口座番号を教えて欲しい」という電話があった。</p> <p>不審に思い電話を保留すると、電話が切れた。</p> <p>不安に感じ市役所へ相談したことで、事案が判明した。</p> <p>【事案2・長崎市】</p> <p>平成29年5月12日（金）午後4時頃、長崎市内の被保険者宅に、市後期高齢者医療室のヨシオカと名乗る男性から「高額療養費の戻りがある。口座番号を教えて欲しい」という電話があった。</p> <p>口座番号を教えた後、高額療養費の手続きはしていたので質問をしたら電話を切られた。</p> <p>不審に思い市役所へ相談したことで、事案が判明した。</p>

【事案3・長崎市】

平成29年5月12日（金）午後4時半頃、長崎市内の被保険者宅に、「未払いの保険料があるため、至急ATMで支払をするように」という電話があった。実際に未払いがあり、督促状が来て支払をしたばかりなので、未払額を調べたいと問合せたことで事案が判明した。

【事案4・長崎市】

平成29年5月17日（水）、長崎市内の被保険者宅に、市国民健康保険課のタナベと名乗る男性から「保険料の還付があるので窓口に行ってほしい」という電話があった。以前にもATMへ行くようにとの電話があったので、不審に思い来庁したことで事案が判明した。

【事案5・長崎市】

平成29年5月19日（金）、長崎市内の被保険者宅に、みずほ銀行ワタナベカズキと名乗る若い男性から「高額療養費の還付が3万5千円ある」という電話があった。

不審に思い市役所へ問合せたことで、事案が判明した。

【事案6・大村市】

平成29年5月23日（火）午前10時頃、大村市内の

被保険者宅に、市役所のスズキと名乗る男性から電話があった。還付金が3万7千円あり、3月中に手続きをするよう通知していたが、手続きがないため電話しているとい内容だった。

銀行はどこか聞かれたが、わからないと答えたところ、文書を送付すると言われた。

今までも、同様の電話が数回あり、警察にも連絡していたが、市役所へ問合せたことで事案が判明した。

【事案7・大村市】

平成29年4月末頃、大村市内の被保険者宅に、市役所総合医療課の職員を名乗る男性から「1万円位の払戻しがあるので手続きをするように。書類を見たか」と電話があった。見ていないと答えたところ、今から振り込むので家から近いエレナのATMに行くように言われた。

体調が良くないので行けないと答えたところ、再度、書類を送付するが、届くまで2週間位かかると言われた。書類を待っていたが届かないので市役所に問合せたことで、事案が判明した。

発 生 日	平成29年4月17日、21日、24日～28日
発 生 場 所	佐世保市、大村市
	<p>【事案1・佐世保市】</p> <p>平成29年4月17日（月）14時頃、佐世保市内の被保険者宅に、佐世保市保険年金課のアベを名乗る男性から電話があった。</p> <p>「還付金があり、平成29年1月に通知を送ったが、3月末までに返信がなかったため連絡をしている」との内容だった。</p> <p>再度通知をするよう依頼したが、手続き用のフリーダイヤルを教えられた。</p> <p>また、取引銀行を尋ねられ、その銀行より電話があるとも言われた。</p> <p>その後、不審に思い、確認のために市役所に問合せたことで、事案が判明した。</p> <p>【事案2・大村市】</p> <p>平成29年4月21日（金）午前11時頃、大村市の被保険者宅に、市役所のカネコと名乗る男性から、「平成23～26年の医療費について高額医療の通知を送付し</p>

たが申請されていない」と電話があった。

取引銀行を聞かれ、十八銀行と答えたところ、銀行から電話があると言われ、10分後、十八銀行のヤマモトと名乗る男性から電話があり、申請書がなければ、キャッシュカードと携帯電話を持って来るよう指示された。

不審に思い電話を切り、市役所へ問合せたことで事案が判明した。

【事案3・大村市】

平成29年4月21日（金）午前11時30分頃、大村市内の被保険者宅に、市役所のヒグチと名乗る男性から、「還付金が2万円あり、以前、書類を送付していたが、書類がなくても申請できるので、取引銀行を教えてください」と電話があった。

十八銀行と答えたところ、銀行から電話があると言われ、十八銀行のヤマモトと名乗る男性から電話があり、キャッシュカードを持ってATMに行き、電話するようフリーダイヤルを教えられた。

不審に思い、市役所へ問合せたことで事案が判明した。

【事案4・大村市】

平成29年4月21日（金）正午頃、大村市の被保険者宅に、市役所国民健康課の金子（又は金崎）と名乗る男性から電話があり、「〇〇（何と言われたらはっきりしない）を送付したが、届いているか」と聞かれ、夫婦共に覚えがなかったので、「わからない」と答えたところ、いきなり電話を切られた。

不審に思い、市役所へ問合せたことで事案が判明した。

【事案5・大村市】

平成29年4月24日（月）正午頃、大村市内の被保険者宅に、市役所国民健康課の職員を名乗る男性から電話があり、「3月28日に保険関係の書類を送付したが、届いているか」と聞かれ、覚えがなかったので、夫に電話を代わったところ電話を切られた。

確認のため、市役所へ問合せたことで事案が判明した。

【事案6・佐世保市】

平成29年4月25日（火）14時前頃、佐世保市内の被保険者宅に、市役所のハヤセと名乗る男性から電話があった。

「医療費の払戻しがあり、本日が払戻の最終日である。

携帯電話で電話して受付番号（998111）を伝えるように」という内容だった。

不審に思い、市役所に電話したことで事案が判明した。

【事案7・佐世保市】

平成29年4月26日（水）正午頃、佐世保市内の被保険者宅に、市役所福祉課のスギタを名乗る男性から「還付金がある」との電話があった。

還付金の説明を受けた後に、被保険者が不審に思い市役所に確認をとったことで、事案が判明した。

【事案8・佐世保市】

平成29年4月27日（木）午後1頃、佐世保市内の被保険者宅に、国民健康保険のイイダを名乗る男性から電話があった。

「平成28年11月に国民健康保険税の払戻しについて、手紙を送付していたが、連絡がなかったため、直接金融機関に振り込みをする。口座の設定はしているか。携帯電話を持っているなら、番号を教えてください」という内容だった。

また、子供の有無や子供の携帯番号を聞かれた。

不審に思い、市役所に問合せたことで事案が判明した。

【事案 9 ・ 佐世保市】

平成 2 9 年 4 月 2 8 日 (木) 午前 1 1 頃、佐世保市内の被保険者宅に、国民健康保険課のイイダを名乗る男性から電話があった。

「昨年 1 1 月に医療費の払戻しの通知を送付していたが、未手続状態である。手続きのために口座を教えてください」という内容だった。

「手続きは市役所に出向いてするので、口座は教えない」というと、電話がきれた。

不審に思い、市役所に電話したことで、事案が判明した。